

# 大学院修士 2 年有志企画!

# 『楽譜、どう選んでいる?』

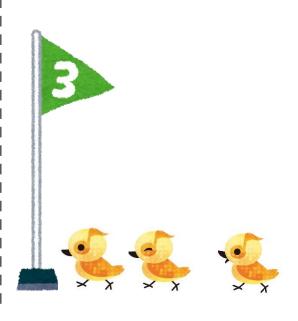
~第3回 視覚に訴える楽譜たち~

2018年7月9日(月)~7月21日(土)

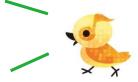
# 大学院修士 2 年有志企画の第三弾!

8月までの全4回、大学院の有志4名が楽譜に 関する様々なテーマで展示を行います。第3回 は「視覚に訴える楽譜」です。

「現代音楽」と「音楽と美術のコラボレーション」という二つの観点から、目で見て楽しい楽譜をご紹介いたします。



期間中、4号館図書館エントランスにて展示中! 関連図書は企画棚にあります。









## ■楽譜、どう選んでいる?

この展示は、私たち大学院修士2年の専攻まぜこぜメンバー\*が企画いたしました。

きっかけは、私が自分の無知さに絶望したことから始まりました。

遡ること、昨年の秋。私は、某オーケストラの蔵書楽譜を整理していました。数々の演奏会の歴史が刻まれた楽譜を、1つ1つ手に取る作業はとても楽しいものでした。しかし、始まって10分、私はショックを受けます。自分の知っている楽譜出版社の数が、あまりにも少ないことに気づいたからです。

曲がりなりにも、この学校で勉強している者として、楽譜に関する知識はもっているつもりでした。普段、自分が選んでいる楽譜もそれなりに根拠をもって選択しているつもりだったし、出版社ごとの特色も知っているつもりでした。でも、それは「つもり」に過ぎませんでした。それを自覚した瞬間、楽譜に対する知識を深めたいと闘志に燃えました。

しかし、1人で調べると視点も考えも偏り、実りは少ないと思い、同期生へ声を掛けました。少々強引にはなりましたが、3人の友人を引きずり込むことに成功し、図書館の協力のもと、展示という形で自分たちが調べたことを発表する機会を設けることができました。

全4回を予定している【楽譜、どう選んでいる?】では、各回、担当者の視点から、みなさんが楽譜を選ぶ際に、役に立つような展示を行っていこうと考えています。8月までの長い間、どうぞお付き合いくださいませ。

修士2年 作曲 (ソルフェージュ) 根本 晃帆

\*この企画は、大学院修士2年、高徳眞理、武田有里、根本晃帆、細野愛美によるものです。

## ■今回の展示について ~第3回 視覚に訴える楽譜たち~

前回、前々回と楽譜出版社に関して展示しましたが、今回は視点を変えて「そのビジュアルも楽しめる楽譜たち」をご紹介します。

1つ目の展示は、現代音楽の領域の楽譜たちです。楽譜と言えば「五線譜に音符記号」というのが、私たちの多くが慣れ親しんでいる楽譜の形式ですが、現代音楽には実験音楽のための図形楽譜や、作曲家が発想する独特な記号に演奏の指示が書き込まれている楽譜など「五線譜」や「音符記号」が見当たらないものが多く存在します。

2つ目の展示は、19世紀末から 20世紀初頭にかけてのフランスにおける「音楽と美術のコラボレーション」とでも言うべき楽譜たちです。この時代、芸術家たちは領域を超えて大いに交流、影響し合い、象徴主義を始め多くの芸術潮流が次々と起こりました。今回はその1例としてドビュッシー、スクリャービン、ストラヴィンスキー、プーランクといった作曲家たちがどのような画家と親しかったのか、あるいはどのような美術的嗜好を持っていたのかが一目でわかる楽譜の表紙をご紹介します。

「楽譜」と一言で言っても、千差万別。まさに作曲家の個性の数だけ楽譜を楽しむことが出来るのではないでしょうか。そこには作曲家 たちの音楽に込める情熱も伝わってきます。ほら、彼らの音楽が聞こえてきましたか?

修士2年 高徳眞理(音楽学)

## ■展示資料

視覚に訴える楽譜たち(現代音楽)

-----

Die Himmelsmechanik / Mauricio Kagel 出版社・発行年: Universal Edition, c1967.

請求記号: H15-126

■Die Himmelsmechanik とは、「空の力学」という意味。ここに描かれた四角の中の絵は「太陽」「雨」「雲」「雷」「虹」など、空の天気の様子を表しています。つまり、この絵は舞台上に作られた空の状態を指し示すもので、視覚的な空間への指示ということになります。天気に合わせた音は「雷」「火」「雨」「風」と4種類あり、それぞれティンパニーなどの楽器やウィンドマシーンなどを♪の箇所に使用するように書かれています。マウリシオ・カーゲル(1931-2008)はブエノスアイレス生まれ。ドイツに移住し、パフォーマンス要素の強い作品を手がけました。

Ryoanji: solos for voice / John Cage 出版社・発行年: Henmar Press, c1983

請求記号: F14-589

#### ☞声楽用の楽譜。

ジョン・ケージ(1912-1992)が、京都にある有名な龍安寺の石庭にインスピレーションを得て作った楽曲です。

〈作曲者による説明書きより〉

グリッサンドはヴィブラートをかけないでスムーズに。出来うる限り、音楽というよりも自然の中で発生する音のように歌うこと。

-----

Prologue: pour alto seul/ Gérard Grisey 出版社・発行年: Ricordi, 1992 c1978

請求記号: H40-824

■この作品に登場する楽器はたったひとつのヴィオラだけ。フランス現代音楽のジェラール・グリゼー(1946-1998)が取り組んだこのような楽曲は Espace Acoustiques (アコースティックな空間)と呼ばれます。巨大な楽譜は一枚ずつシートになっていて、全部で4枚。様々な記号が楽譜に書き込まれています。

〈作曲者による演奏指示(Notes pour l'exécution)より〉

Très long とても長く(大体5秒間)

きっちり4分の1音、シャープで上げてきしませる、もはや澄ん でいる音ではない。 -----

Fontana mix: material for tape music of that title/ John cage

出版社・発行年: Hammer Press, c1960

請求記号: H24-454

〈作曲者による説明書きより〉

▼シートを重ねる順番は、曲線が描かれている透明でないシートが 一番下、その上に、点が描かれている透明なシート、グラフ入りの 透明なシート、直線入りの透明なシートの順。

この資料は Tape Music に限らず、器楽、声楽、演劇にも用いることができます。

### 視覚に訴える楽譜たち(音楽と美術)

表紙の音楽史:楽譜の密林を妬く.近代フランス編 / 金澤攝編・著

出版社・発行年: 龜鳴屋, 2015-2016

請求記号: J129-984

■イゴール・ストラヴィンスキー(1882-1971)の《ラグタイム Ragtime》の表紙は、パブロ・ピカソです。

〈著者説明書きより〉

「ストラヴィンスキーとピカソの共通性を感じる人は多いが、両者 のレベルが等しいだけでなく、音楽と表紙が完璧に一致している点 で、奇跡的なケースといえる。」

フランシス・プーランク (1899-1963) の《人間の声 La voix humaine》は、ソプラノのための一幕オペラで、ジャン・コクトーの同名の戯曲に付曲されました。表紙も、ジャン・コクトーが手掛けています。

-----

Debussy's Paris: piano portraite of the belle epoque  $\!\!/$ 

Catherine Kautsky

出版社・発行年: Rowman & Littlefield, c2017

請求記号: J133-008

■クロード・ドビュッシー(1862-1918)のカンタータ《選ばれた乙女 La demoiselle élue》の表紙はナビ派として知られるモーリス・ドニです。ドビュッシー自身はこのカンタータを「神秘的で少し異教的な雰囲気のある、ささやかなオラトリオ」とコメントしています。モーリス・ドニのリトグラフによるこの豪華版楽譜は、象徴主義の中心的な出版者バイイによる「独立芸術書房」から出版されました。

ドビュッシー、音楽と美術:印象派と象徴派のあいだで

出版社・発行年:日本経済新聞社, c2012

請求記号: J127-145

■ 《海—3 つの交響的スケッチ La mer》の表紙を飾るのは、葛飾 北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」からのイメージです。当時 パリではジャポニズムが潮流で、多くの美術家が日本の浮世絵に魅 了されていました。ドビュッシーが表紙にこのイメージを模倣した のは、友人の彫刻家カミーユ・クローデルの影響であったと言われています。

-----

Poem of Ecstasy; and Prometheus; Poem of Fire Alexander Scriabin

出版社・発行年: Dover, 1995

請求記号: H35-577

■アレクサンドル・スクリャービン(1872-1915)は一時ベルギーに滞在し、そこで象徴主義の芸術家たちと交流を持ちました。特に画家のジャン・デルヴィルに魅了され、神秘和音を軸に作曲された《プロメテウス Prometheus》はデルヴィルの絵画「プロメテウス」からインスピレーションを得たと言われています。この楽譜の表紙は、デルヴィルがアポロンの竪琴をフィーチャーしたものです。

# ■関連図書リスト

# ♪楽譜について

タイトル/著者	出版者·出版年	請求記号
楽譜から音楽へ: バロック音楽の演奏法 / バルトルド・クイケン著; 越懸澤麻衣訳	道和書院, 2018	J133-533(2F 開架)
楽譜をまるごと読み解く本 / 西村理[ほか]著	ヤマハミュージックエンタテ インメントホールディングス 出版部, 2017	J132-642(2F 開架)
作曲家の意図は、すべて楽譜に!;ピアニストが語る!/ 焦元溥著; 森岡葉訳	アルファベータブックス, 2016	シラバス/鍵盤楽器 /B5(2F 開架)
作曲家たちの風景;楽譜と演奏技法を紐解く/キャロル・モンパーカー著	ヤマハミュージックメディア, 2016	J129-954(2F 開架)
表紙の音楽史 ; 楽譜の密林を拓く. 近代フランス編 (〔本編〕・資料編)/金澤攝編・著	龜鳴屋, 2015-2016	J129-984(2F 開架)
記譜法の歴史; モンテヴェルディからベートーヴェンへ / カーリン・パウルスマイアー著	春秋社, 2015	シラバス/久元祐子/5 (2F 開架)
楽譜でわかるクラシック音楽の歴史; 古典派・ロマン派・20 世紀の音楽; 作曲家が得意とした音楽様式上の特徴を読み解く / 広瀬大介著	音楽之友社, 2014	J126-916
楽譜を読むチカラ / ゲルハルト・マンテル著 ; 久保田慶一訳	音楽之友社, 2011	J121-377
楽譜を読む本 ; 感動を生み出す記号たち / 沼口隆[ほか]共著	ヤマハミュージックメディア, 2010	J118-239
記譜法入門 ; 美しい楽譜を書くための / デール・ウッド著 ; 山口清三訳・注	サーベル社, 1998	C63-007
楽譜の文化史 / 大崎滋生著	音楽之友社, 1993	C63-989
音は生きている / 谷村晃[ほか]編	勁草書房, 1991	C54-499
楽譜の正しい選び方 / 高橋淳著	春秋社, 1989	J100-852
原典版のはなし:作曲家と演奏家のはざまに / 樋口隆一著	全音楽譜出版社, 1986	J101-603
楽譜の話 / 高橋淳著	草思社, 1985	C40-975
楽譜の歴史 / 皆川達夫著	音楽之友社, 1985	シラバス/音楽概論/7 (2F 開架)
楽譜の話あれこれ / 伊藤義雄著 シリーズ:ムジカノーヴァ叢書;3	ムジカノーヴァ, 1982	C35-260
楽譜の本質と歴史	日本放送出版協会, 1974	J111-423
音楽の現場と楽譜	日本放送出版協会, 1974	C22-859
日本と世界の楽譜	日本放送出版協会, 1974	C22-860

# ♪音楽出版社の社史

タイトル/著者	出版者·出版年	請求記号
Ricordi A cathedral of music : the Archivo storico Ricordi / [author (manuscript), Caroline Lüderssen ; translation, Lara Wagner]	Bertelsmann ; Milan : Ricordi & C., c2017	J132-932(2F 開架)
Universal Edition UE - Die ersten 37 1/2 Jahre : eine Chronik des Verlags / von Hans W. Heinsheimer	Universal Edition, [2017]	J133-135(2F 開架)
Boosey & Hawkes Boosey & Hawkes, the publishing story / Helen Wallace	Boosey & Hawkes, 2007	J111-085
Doblinger 125 Jahre Musikverlag Doblinger: Festschrift: Katalog, zur Musikalischen Dokumentation 125 Jahre Musikverlag Doblinger Ausstellung im AURUM der Österreichischen Nationalbibliothek / [Redaktion: Christian Heindl, Michael Publig, Walter Weidringer]	Doblinger, c2001	J95-648
Peters Music publishing and patronage: C F Peters, 1800 to the Holocaust / Irene Lawford-Hinrichsen	Edition Press, 2000	J90-851
Breitkopf Festbroschüre anlässlich des 275jährigen Bestehens des Buch- und Musikverlages Breitkopf [&] Härtel, 1719–1994 : mit einer Betrachtung von Peter Gülke und einer Zeittafel über die Jahre 1719 bis 1994	Breitkopf & Härtel, c1994	J133-230(2F 開架)
<b>Bärenreiter</b> Bärenreiter-Chronik : die ersten 50 Jahre : 1923-1973 / [Red. : Anna Martina Gottschick].	Bärenreiter-Verlag, 1973	C21-381
Henle 25 Jahre G. Henle Musikverlag 1948-1973.	G. Henle, c1973	C38-160

# ■検索のヒント

【検索キーワード】 楽譜、音楽出版、音楽出版社 など

【分類】 X-837(音楽出版、音楽出版事業、音楽出版社)、 X-211(記譜法) など

【件名】 音楽出版、楽譜 など

展示資料関連図書リストは図書館ホームページでも公開しています。

https://www.lib.kunitachi.ac.jp/

